

でんでんくん



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん

夏場の補聴器・人工内耳の管理について

No.3 平成30年7月10日

発行：きこえとことば支援センター
(秋田県立聴覚支援学校内)

汗ばむ季節になりました。夏場の補聴器や人工内耳の管理はとても重要です。汗には、水だけでなく塩分も含まれています。そのため、電池や補聴器・人工内耳がさびて故障の原因となります。汗をかいたときは、補聴器や人工内耳をきれいに拭き取り、乾燥させましょう。また、精密機器ですので**熱にも十分注意**が必要です。**直射日光が当たる窓際や車のダッシュボード 等、高温になるところには置かないよう**に注意しましょう。

湿気や汗・水濡れ対策・管理はしっかりできていますか？

◆汗カバー

カバーが汗を吸い取り、補聴器内部に汗が浸入するのを防ぎます。しかし、汗でぬれたカバーをつけたままにするとかえって逆効果です。何枚か準備して、ぬれてしまったら乾いたものと交換することが大切です。

★補聴器メーカーで補聴器のサイズに合ったカバーを販売しています。補聴器販売会社にお問い合わせください。

◆補聴器の保管方法

補聴器の大敵である水分から守るために、乾燥ケースに保管しましょう。夜、寝るときの保管だけでなく、特に夏場は、プール学習等で補聴器を外す場合など、乾燥ケースに保管しておくといいでしょう。



乾燥ケース(例)



- ・乾燥剤が必要なタイプは、乾燥剤の交換時期に注意しましょう。
 - ・汗カバーや電池は、外します。
 - ・電池ホルダーは開けたままにします。
- ★電池は乾燥ケースの中には入れないようにしましょう！（保ちが悪くなります。）

水遊び、プール利用時の留意点

- ・外した補聴器や人工内耳の保管場所を子どもたちとしっかり確認しましょう。（乾燥ケースに入れて、保健室に預ける等。＊湿気が多く、不在になる更衣室等には置かないようにしましょう。）
- ・水泳後は、耳や耳の中、髪の毛等をよく拭いて乾かしてから補聴器をつけましょう。

★補聴器や人工内耳を外している時には、指示等の聞き取りが困難になります。そのため、以下のような配慮が必要になります。

- ① 動に見通しをもって、安心して活動できるようにする。
 - ・事前に、教室で説明できることは説明しておく。
- ② 動き方を具体的にモデルで示す、絵や文字、サインや手話等の視覚的手段を確保し、指示や学習内容が理解できるようにする。
 - ・事前に子どもと合図等について確認するとよい。
- ③ 安全面に十分配慮しつつ、特に幼児や小学校低学年の子どもたちの場合、転倒時などの対応を保護者と事前に確認しておく。

「アクアプラス」のご紹介



コクレア社の人工内耳 N6 に対応します。シリコン製の防水カバーで装着すると水泳時でも人工内耳を装着できます。

メドエル社でも同様のカバーができています。詳しくはメーカーや保護者にご相談下さい。

第2回南の交流会報告

「第2回南の交流会」が、6月21日（木）に大曲交流センターを会場に行われました。今回は、県南地区の難聴学級設置校及び難聴児が在籍する通常学級、合わせて11校にご案内を出し、7校のご参加がありました。参加して下さった関係の皆様にはこの場を借りてお礼申し上げます。

初めの自己紹介では、サイコロを振って出た目のテーマに沿って話す、自己紹介レクリエーションをしました。「好きな果物」や「好きな勉強」などについて話しながら、互いの共通点を見つけることができました。

「みんなでレクリエーション」では、風船リレーゲームを一緒に楽しみました。チームメイトと相談しながら、チームの人数を調整したり、アンカーや並ぶ順番などを決めたりしていました。昨年度の第1回目の南の交流会では、もじもじしていた子どもたちも、2回目は、とても自然に関わり合っている様子が見られました。



補聴援助システム「ロジャー」の効果的な活用

県内でも『ロジャー』を使用する難聴のお子さんが増えてきています。このロジャーシステムは、聞こえを援助する優れたシステムですが、次のことに気を付けて使用することが大切になります。

- ◇「補聴援助システムがあれば全て聞き取れる」と教師やクラスの人たちが勘違いしないこと
 - ◇送信機である「マイク」を持つ人が、「聴覚障害児への配慮を十分行ってこそ効果がでる」と知っておくこと
- 「聞こえる ≠ 理解する」**

本校では、下記の日程でこのロジャーシステムについての研修会を予定しています。関心のある方は、是非ご参加ください。申込め切は7月18日（水）となっております。

聴覚障害教育研修会

日 時 平成30年7月24日（火） 午前10時00分から12時00分まで
場 所 聴覚支援学校 会議室西
講 師 ソノヴァ・ジャパン株式会社 営業部 佐藤 幸一 氏

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 交流会のお知らせ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

〈難聴児童交流会〉 **日 時** 7月28日（土）10時～12時 **場 所** 聴覚支援学校
対 象 県内の難聴児童（小学生）、保護者、担当者
交流会や自由遊び、保護者同士の懇談会、担当者の情報交換会を予定しています。保護者だけ、担当者だけの参加も可能です。
午後からは補聴相談会も行っています。興味のある方はご連絡ください。

〈北の交流会〉 **日 時** 8月21日（火）14時～16時 **場 所** 北秋田市交流センター
対 象 県北地区の難聴幼児児童生徒（幼児、小学生、中学生）、保護者、担当者
初めての県北地区開催です。幼児児童生徒、保護者、担当者など、交流や情報交換を通じてつながりを作りましょう。

難聴に関すること、補聴器に関すること、毎日の授業についてお気軽にご相談ください。

きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）

〒010-1409 秋田市南ケ丘1丁目1番1号 ※6月から住居表示変更となりました。

【直通携帯電話】090-8784-6302 【携帯メールアドレス】chou-sien0291@docomo.ne.jp

【聴覚支援学校】TEL：018-889-8572 FAX：018-889-8575

E-mail：chokaku-s_shien@akita-pref.ed.jp